

地域学習報告 一覧 (2021 年度～ 2022 年度)

本学教員が取り組んでいる学生向け、市民向け公開講座・イベント等、地域学習の情報を集約しています。

(1) 一般向け公開講座など

NO	担当教員	活動名	開催形式	実施日	参加費
1	経済情報学科	経済情報学科公開講演会	公開講座	2022 年度	不要
経済情報学科主催の公開講演会。田中有史氏（クリエイティブディレクター・コピーライター）による講演。					
2	日本文学科	尾道文学談話会	公開講座	4 月～9 月の期間で 毎月 1 回開催	不要
日本文学科教員を中心とする一般向け公開講座。					
3	日本文学科	おのみち文学三昧	その他	毎年 12 月初旬～中旬 の期間の 1 日	不要
日本文学科 3 年生研究発表会に基づく研究成果の公開と、講演会の一般公開。					
4	地域総合センター	尾道学入門公開授業	授業	2022 年度前期	不要
地域に開かれた大学づくりの一環として、教養教育科目の講義「尾道学入門」を一般公開。					
5	地域総合センター	教養講座	公開講座	2021 年度, 2022 年度	不要
地域に開かれた大学をめざし、教育研究活動の一端を地域に還元することを目的として開講。毎回担当講師が変わるオムニバス形式の講座。					
6	情報処理研究センター	コンピュータ講座	公開講座	2021 年度, 2022 年度	不要
2021 年度:『EXCEL を用いたデータ分析実践』金田 陸幸(尾道市立大学 経済情報学部 准教授) 2022 年度:『EXCEL で効果検証～因果推論入門～』井本 伸(尾道市立大学 経済情報学部 教授)					
7	情報処理研究センター	情報科学研究会	公開講座(オンライン)	2021 年度, 2022 年度	不要
第 33 回:『学習管理システム Moodle の超入門』松本 慎平(広島工業大学 情報学部 教授) 第 34 回:『極薄・人工知能入門』木村 文則(尾道市立大学 経済情報学部 准教授)					
8	小川長	街中ゼミ	公開ゼミ	2022 年度(後期毎月 1 回開催)	不要
経済情報学科 小川ゼミによる尾道を中心としたゼミ活動。					
9	小野環	座談会「新しい日常と表現」	イベント	2021 年 4 月	不要
10	小野環	ギャラリートーク「re-edit 再編」	イベント	2021 年 7 月 3 日	不要
11	小野環	対談企画「場をどう捉えるか」	イベント	2021 年 7 月 24 日	不要
12	小野環	「身近な材料で表す図画工作科、美術科、芸術家(美術)の授業づくり」講座	公開講座	2021 年 12 月 20 日	不要
13	小野環	トークイベント「小林和作について旧居を語る。旧居で語る。」	イベント	2021 年 5 月	不要
14	小野環	「塩江の歴史を体験するゲストハウス中間報告会」	イベント	2022 年 2 月 19 日	不要
15	小野環	第 3 回「ローカルの語り研究会～地域を語り拓くメディアコミュニケーションを考える～」	オンライン	2022 年 3 月 1 日	不要
美術学科教授 小野環による主な学外活動。					
16	木村文則	尾道市主催 プログラミング体験教室		2022 年 9 月 3 日 2022 年 9 月 4 日	不要
ゼミの 3 回生 5 名をサポート役に派遣 尾道市主催 プログラミング体験教室 第 70 回尾道市子ども科学展と同時開催(イベントの一つとしてプログラミング体験教室)					
17	佐藤沙織	「尾道しまなみ新聞」への寄稿	公開	毎年 2 回	不要
尾道市吉和地区の住民の皆さんの発行する「尾道しまなみ新聞」にゼミナール生が寄稿しています。					
18	藤本真理子	ことばの不思議「地域のことばはどのようにして残るかー『三訪会会報』を資料のひとつに一」		2022 年 6 月 19 日 日曜日	不要
三成地区の歴史と備後地方の自然探訪教室の講演です。三成学区の歴史と自然を訪ねる会の会報誌『三訪会会報』に掲載の「〈方言シリーズ〉みなり弁ばあ」をとりあげ、尾道市美ノ郷町三成の方言や言葉の変化について学びます。					
19	森本幾子	古文書講座ー「女大学絵抄」を読むー	公開ゼミ	2021 年 12 月	不要
江戸時代の古文書読解のための初心者向け講座です。江戸時代のくずし字解読の基礎的事項や解説ポイントについて学びます。					
20	森本幾子	尾道の歴史的遺産と集客方法について考える	本学 HP		不要
ゼミ学生が尾道の歴史的遺産をどのように集客に結び付けるかを考察する取り組み					

(2) 学生向け授業など

NO	担当教員	活動名	開催形式	実施日
1	日本文学科	おのみち文化スタディ	その他	毎年5月中の一日で開催 日本文学科の新入生歓迎行事の一つ。上級学生スタッフと教員が新入生と一緒に尾道を散策する。
2	日本文学科	科目「フィールドワーク」	授業	通年（前期～後期授業期間） 日本文学科3年生以上を対象とする授業。フィールドワークの基礎知識を実習とともに学ぶ。
3	美術学科	地域プレゼンテーション課題	授業課題	展示： 2023年2月18日～22日 発表会：2月20日 美術学科デザインコース3年生の課題。尾道や出身地をテーマに企画・制作を行う。
4	地域総合センター	尾道学入門	授業	2022年度前期 教養教育科目の講義。尾道の歴史・文化・経済等に関する知識を修得する。
5	岡本隼輔	フィールドワーク：広島県尾道市（向島、因島、生口島）における地域振興、商店街等の視察	ゼミ	2021年度、2022年度 学生とともに地域振興策について考察するためのフィールドワーク実施。
6	岡本隼輔	フィールドワーク：高知県室戸市および馬路村における地域振興、ダム施設の視察	ゼミ	2022年度 学生とともに地域経済、環境経済学について考察するためのフィールドワーク実施。
7	小野環	出前授業「尾道空き家再生」	授業	2021年
8	小野環	出前授業「尾道空き家再生」フィールドワーク編	授業	2021年
9	小野環	出前授業「吉和の歴史と現在」フィールドワーク編	授業	2022年3月3日 尾道商業高校での出前授業
10	木村文則	愛媛県立弓削高校での学生向け講演	その他	その他 ゼミの3回生1名を講師として派遣「大学で情報学をなぜ学ぶことにしたのか」について講演（後半は、プログラミングの体験会：これも学生が全て学生が企画・実施）
11	木村文則	尾道商業高校の「探求的学習」授業の計画の助言および発表会の参加	その他	2023年2月7日 今年度から開始された「探求的学習」授業の案の提示（そのうち、「尾道の魅力的な写真を撮影し、それを活用した観光プランの提示」が今年度は実施されている）。
12	佐藤沙織	コロナ禍の「尾道方式」	ゼミ	2022年7月27日
13	佐藤沙織	コロナ禍の「尾道方式」	ゼミ	2022年10月19日
14	佐藤沙織	コロナ禍の「尾道方式」	ゼミ	2022年11月16日
15	佐藤沙織	コロナ禍の「尾道方式」	ゼミ	2022年12月14日
16	佐藤沙織	コロナ禍の「尾道方式」	ゼミ	2023年1月13日 尾道市には「尾道方式」と呼ばれる独自の地域包括ケアシステムが構築されています。コロナウイルス感染症によって既存のシステムがどのような影響を受けたのか、ゼミナール生が調査しました。
17	佐藤沙織	尾道市「第三の居場所」事業の意義と課題	2022年度卒業論文	2022年度（卒業研究） 子どもの貧困問題に対峙するために尾道市が設置する「第三の居場所」を対象に、実施状況と課題を調査しました。
18	塚本真紀	教職課程で学ぶ学生の教育実践活動	その他	2022年7月7日 『教職実践演習』（4年後期・教職）の授業内で尾道市社会福祉協議会の社会福祉士の方を招いて、尾道の地域福祉について学ぶ機会を設けました。
19	塚本真紀	『地域における子どもの教育～社会問題解決の一事例を通じて～』		 中学校や福祉施設での教育実践活動について場や時間の調整・参加学生への事前指導を行っています。
20	中村譲	芸術的視点を取り入れた幼児教育事業	木ノ庄東幼稚園	2022年5月30日 2022年10月25日 幼稚園児に、日本画の技法（砂子）や絵画における様々な技法を体験してもらう。
21	原卓史	赤神諒『空貝 村上水軍の神姫』を読む	授業	2022年9月～2023年1月 日本文学講読5の授業で、当該作品を取り上げました。主だった舞台は大三島になりますが、因島村上のことに触れる機会がありました。
22	灰谷謙二	創作コンテンツのなかの広島弁	その他	2019年9月 宮原高校模擬授業 小説やドラマ・アニメ・マンガのなかで使われる広島方言について、どのようなものが典型的な広島弁と理解されどのように用いられているかを考えます。

NO	担当教員	活動名	開催形式	実施日
23	灰谷謙二	東京物語のなかの尾道方言	授業	日本語学講義4 8回目授業内
小津安二郎の東京物語のなかにあられる尾道方言がどのように準備され、どんなかたちで実現しているかを紹介します。				
24	灰谷謙二	科目「日本語学講義4」のうち「瀬戸内の環境とことば (第6回)」	授業	日本語学講義4 6回目
漁業語彙、瀬戸内の潮の干満とことば、漁場確定のための「やまあて」の知識と方法を通して、語彙と生活の関係を理解します。				
25	藤井佐美	科目「民話研究」(日本文学科2年生以上) 尾道民話の解説	授業	後期授業期間
毎回の授業で、尾道に伝承されてきた民間説話2話ずつを解説する。				
26	藤井佐美	科目「瀬戸内文化論」	授業	前期授業期間
毎回の授業で、しまなみ海道をめぐる伝承文化の事例紹介と解説をおこなう。				
27	藤井佐美	科目「民俗学Ⅱ」	授業	後期授業期間
身近な地域をめぐるフィールドワーク企画書提出を課題とし、フィードバックを通して地域学習の意義と可能性について解説する。				
28	藤井佐美	科目「伝承文学専門演習b」 昔話資料の研究	授業	後期授業期間
広島県の民話資料を輪読し、履修者自身の研究成果を授業で共有し討議をおこなう。				
29	森本幾子	尾道の寺院と集客に関するフィールドワーク実施	ゼミ	2021年度、2022年度
尾道の寺院の歴史と、新たな取り組みによる集客方法を体験しました。時光寺ご住職から尾道と寺の歴史の関係についてのレクチャーをしていただきました。				
30	森本幾子	科目「地域経済史」	授業	2021年度前期 2022年度前期
仕切状を読む(尾道と北前船商人の商取引)、尾道来訪者の歴史、尾道の造船業の歴史				
31	森本幾子	小倉幹正「ローカル線の廃止問題と今後の向き合い方ー尾道鉄道の事例とフィールドワークを踏まえてー」	2022年度卒業論文	2022年度
32	森本幾子	越智亜未「村上海賊の活躍について」	2022年度卒業論文	2021年度
33	森本幾子	園山朱理「尾道の造船業における課題と今後の展望」	2021年度卒業論文	2021年度
34	森本幾子	村上歩美「カフェの歴史と地域との繋がり」	2021年度卒業論文	2021年度
35	森本幾子	村田拓郎「名誉市民から見る尾道市の発展と今後の課題」	2021年度卒業論文	2021年度
36	山本 賢太郎	科目「地域の伝統文化(囲碁)」	授業	後期授業期間
尾道市の市技である囲碁を身につけ、尾道のより一層の理解に役立てる。				
37	世永逸彦・林宏	地域ポスター展「ライフ」 木工デザイン展	制作発表 (U2)	2022年11月11日～17日
尾道や自分の出身地をテーマに制作。アルファベット26文字を独自にデザイン。				